

**MEDIA RELEASE • COMMUNIQUE AUX MEDIAS • MEDIENMITTEILUNG**

2021年12月1日

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

**ノバルティス、がん患者さんやご家族に向けて毎日の暮らしに役立つ  
情報を発信するウェブマガジン「がん&」を公開  
～患者さんや家族の“治療外”の悩みや不安に寄り添い、解決へのヒントを  
一緒に考える場を～**

ノバルティス ファーマ株式会社（代表取締役社長：レオ・リー、本社：東京都港区、以下、ノバルティス ファーマ）は、がん経験者の社会復帰をサポートする自社の生活情報サイト「Cライフプラス」内に新たにウェブマガジン「がん&」を立ち上げ、11月25日より公開を開始しました。

「がん&」では、がん患者さんやご家族が生活の中で経験する不安や困りごとをテーマに取り上げ、専門家を含む多職種の方とともに、解決に向けたヒントを考え発信します。患者さんやご家族が雑誌を眺めるように気持ちを楽にして情報を得られる場を創出します。

**がん経験者の暮らしの中でホッとするヒントを見つけるための  
ウェブマガジン「がん&」**



URL：<https://www.c-lifeplus.com/withcancer>



がん患者さんやご家族の悩みは、治療選択・方針といった治療に関することに加え、生き方や生きがいなど価値観に関する心の悩みから、家族や周囲の人との関わりなど暮らしの問題まで、多岐に渡ります<sup>1,2</sup>。

ウェブマガジン「がん&」に出演したがんサバイバーのかんちゃんさんは、「治療の悩みは診察室で聞くことができます。でも治療外の生活者としての悩みをいつ、どこで、誰と話したらよいのか、同じように悩む人はいるのか、他の人はどうしているのか分からず、共感を得る場が欲しいと感じることもありました」とコメントしています。

「がん&」は、患者さんにご家族だけでなく、医療者をはじめ管理栄養士や患者会など、がんとともに歩む多くの職種の方に参加いただき、生活に活かせるヒントを発信します。患者さんやご家族の生活者としての悩みを共有し一緒に考えることで、お互い支え合っていることに気付く“共感の場”作りを目指します。

URL : <https://www.c-lifeplus.com/withcancer>

初回は、公益財団法人 日本対がん協会がんサバイバー・クラブの協力のもと、多くのがん患者さんが悩みを抱える「食」<sup>2,3</sup>にフォーカスした「がん&食べる」をテーマに、特集企画（4本）と連載企画（4本）の8コンテンツを公開しました。治療中・治療後の食欲や味覚の変化について専門家とともに考え、より楽しく前向きに生活と治療に取り組むために、気軽に取り入れられるヒントや工夫をお届けします。今後も、多様な協力者とともに企画し、がん患者さんにご家族を支援する輪を広げていきます。

### 「がん&」で発信する4つのコンテンツ

- 専門家と話すところのラジオ…がん経験者の悩みに専門家が答えるラジオ動画
- 専門家に聞くあの手！この手！…がん経験者の悩みを解決する専門家のヒント
- 気になるあの人の本棚…がんと向き合った人たちから、心に残る本をご紹介します
- がん患者さんにご家族とともに歩む人たち…がん患者さんを支える多職種の方が登場

初回ウェブマガジンの「専門家と話すところのラジオ」に出演した岡山済生会総合病院 内科 がん化学療法センター主任医長 犬飼 道雄 先生は、次のように述べています。「食べることは、がん患者さんの心や身体に大きく影響します。栄養を摂ることで体力・体調が維持されるだけでなく、ご家族や知人と一緒に食事をする時間はきっと有意義なものですし社会との接点にもなるので、生活の質の向上に直結します。しかしながら、食に関する悩みを主治医やその他の医療者に相談する患者さんは驚くほど少ないのが現状です。ところのラジオに出演したがん患者さんと私の会話を聞いて、『こんなことも先生に聞いていいんだ！』と知っていただけたら嬉しいですね」

ノバルティスは、患者さんやそのご家族、医療従事者など多くの方との対話を通じ、がんとともに生きる人々が治療や生活に前向きに向き合えることに貢献するために取り組みを続けていきます。

### **Cライフプラスについて (<https://www.c-lifeplus.com/>)**

人や社会とつながるがん経験者の毎日の暮らしの悩みにこたえるコンテンツを提供。日々の暮らしの“プラス”となるような情報を発信し、新たな一歩を踏み出すがん経験者やそのご家族を応援する、生活情報サイト。

### **ノバルティスファーマのがん患者さん支援活動**

ノバルティス ファーマが行うがん患者さんへの支援活動は、常に患者さんのニーズを中心とし、治療薬の開発に留まらず、患者さんのこころ、コミュニケーションなどを含む、患者さんの健康や生活支援に貢献していくことを目指しています。

### **がん患者さん支援ツール (<https://www.novartis.co.jp/our-work/support-for-patients>)**

がん患者さんやご家族をサポートする冊子や情報集

### **ストーリー (<https://www.novartis.co.jp/stories>)**

がん患者さんも含む、患者さんの想いや経験にハイライトしたストーリーをテキストや動画で提供

### **ノバルティス ファーマ株式会社について**

ノバルティス ファーマ株式会社は、スイス・バーゼル市に本拠を置く医薬品のグローバルリーディングカンパニー、ノバルティスの日本法人です。ノバルティスは、より充実したすこやかな毎日のために、これからの医薬品と医療の未来を描いています。ノバルティスは世界で約 11 万人の社員を擁しており、8 億人以上の患者さんに製品が届けられています。ノバルティスに関する詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.novartis.co.jp>

以上

### **参照情報**

1. 静岡県立静岡がんセンター『2013年 がん向き合った 4,054人の声（がん体験者の悩みや負担等に関する実態調査 報告書）』<https://www.scchr.jp/book/houkokusho.html>（参照：2021-11-10）
2. 公益財団法人日本対がん協会 がんサバイバー・クラブ主催「サバイバーカフェ（2021年7月29日開催）」<https://www.gsclub.jp/tips/16826>（参照：2021-11-10）
3. 公益財団法人日本対がん協会『がん患者さんの食と体重減少に関する調査』<https://www.gsclub.jp/tips/14746>（参照：2021-11-10）

◆参考資料 <C ライフプラス ウェブマガジン 「がん&」 新コンテンツ概要>

【特集「がん&食べる」】 URL : <https://www.c-lifeplus.com/withcancer>



「専門家と話すところのラジオ」がん経験者の悩みに専門家が答えるラジオ動画  
 出演・監修：犬飼道雄先生（岡山済生会総合病院内科 がん化学療法センター 主任医長）  
 かんちゃんさん（急性リンパ性白血病 Ph-All）

前編：がんで食べられないときは、無理して食べなくてもいいの？

後編：がんの治療が始まったら味がしなくなってとってもショックでした…



「専門家に聞くあの手！この手！」がん経験者の悩みを解消するヒントを専門家に伺う  
 出演・監修：宮内眞弓先生（東京聖栄大学 健康栄養学部 管理栄養学科長）

前編：食べられないときの食べ方や管理栄養士による栄養指導などについて

後編：味覚障害があるときの口腔ケアや食事バランスの取り方などについて

【連載】



「気になるあの人の本棚」がんと向き合った人たちから、心に残る本をご紹介します

出演：エッセイスト 岸本葉子氏、プロサッカー選手 早川史哉氏



「がん患者と家族とともに歩む人たち」がん患者さんを支える様々な職種の方が登場  
出演：ノバルティスファーマ株式会社 広報統括部 ペイシエントエンゲージメント 井上浩一、  
日本対がん協会 相談支援室マネジャー 北見知美氏

### <制作>

【企画協力】公益財団法人 日本対がん協会

【編集・取材・執筆】早川 景子

【漫画】たちばな いさぎ

【イラスト】宇田川 一美

【動画編集】稲垣 優輝・村田 茂人（株式会社ワイズアイズ）

【写真撮影】長谷川 梓

【グラフィックデザイン協力】峯岸 孝之

かんちゃんさんの悩み「食べられない」かんちゃんさんの悩み「味がしない」



©たちばな いさぎ



©たちばな いさぎ